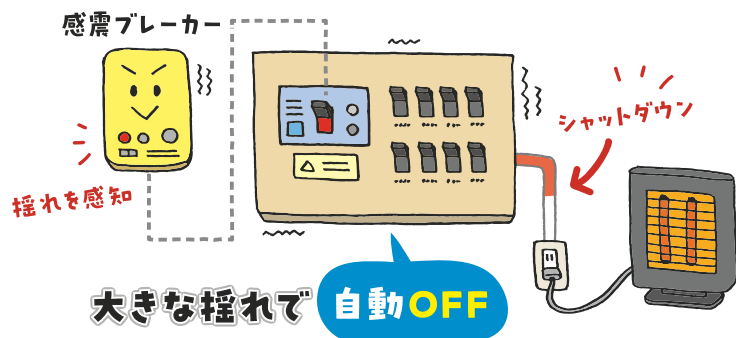
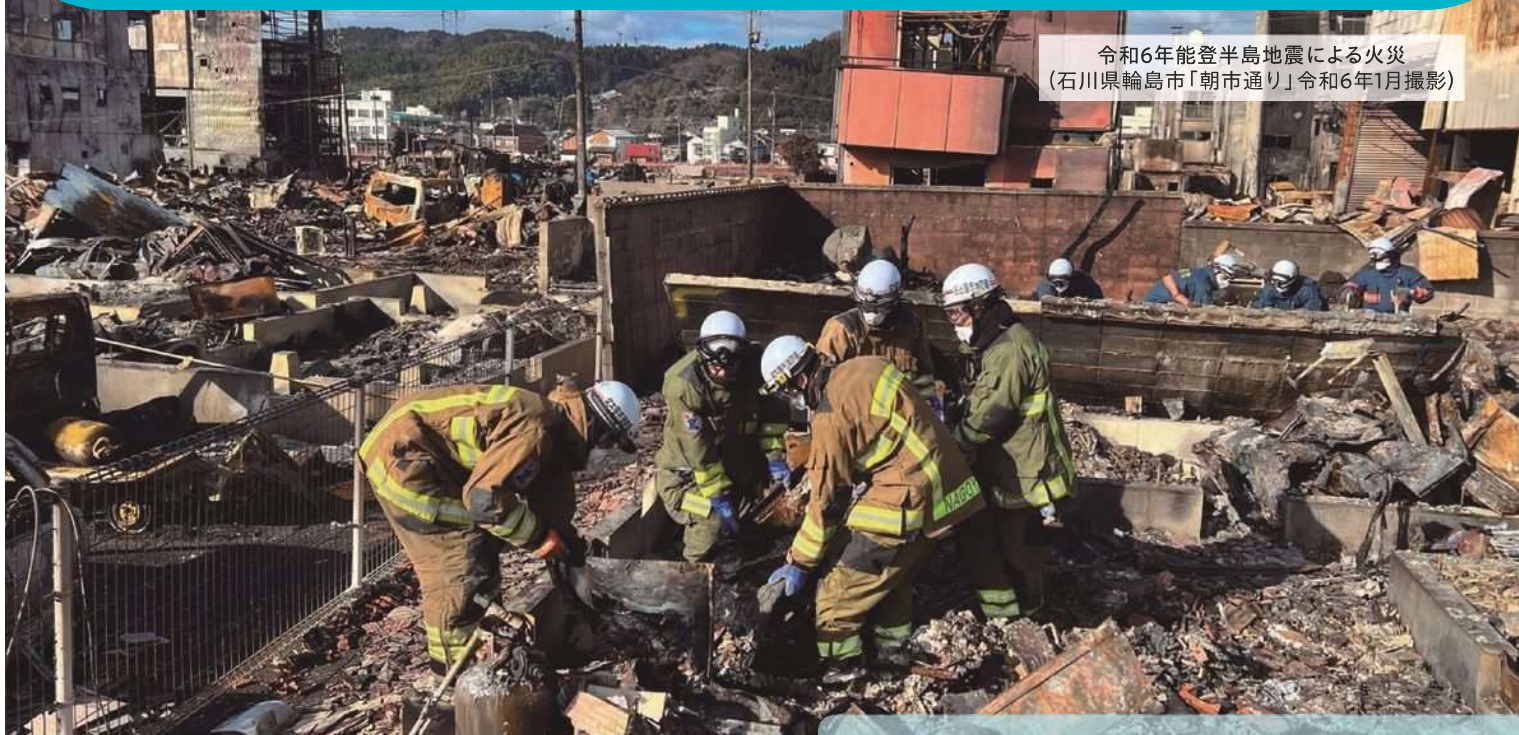


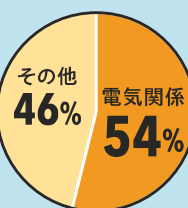
感震ブレーカーを設置しましょう!

令和6年能登半島地震による火災
(石川県輪島市「朝市通り」令和6年1月撮影)



令和6年1月1日に発生した能登半島地震による石川県輪島市の大規模な火災について、総務省消防庁は、地震の影響により電気に起因して火災が発生した可能性が考えられると報告しました。

また、東日本大震災における本震による火災全111件のうち、原因が特定されたものが108件、そのうち過半数が電気関係の出火でした。



電気火災対策には、感震ブレーカーが効果的です

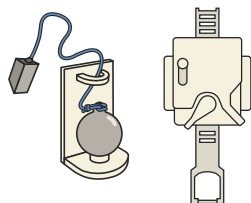
感震ブレーカーとは、地震の大きな揺れを感知して電気を自動で遮断する器具で、地震の際の電気火災の発生を抑制する効果があります。※一般的なアンペアブレーカーや漏電ブレーカーとは異なります。

主な感震ブレーカーの種類

【分電盤タイプ】



【簡易タイプ】



感震ブレーカーの設置に際しては、急に電気がとまっても困らないための対策と合わせて取り組む必要があります。

- 生命の維持に直結するような医療用機器を設置している場合、停電に対処できるバッテリー等を備えてください。
- 夜間の照明確保のために、停電時に作動する足元灯や懐中電灯などの照明器具を常備しましょう。

感震ブレーカーをより多くの方が設置することで、火災の延焼抑制により大きな効果を発揮します
あなたの行動が、あなたの大切な地域を火災から守ります!

感震ブレーカーの
設置助成

名古屋市にお住まいのすべての方を対象に

感震
ブレーカーの**設置費用の一部を助成**しています!

分電盤タイプ助成

上限**26,000円**の範囲内で
設置費用の**1/3**を助成

(新築時は一律6,000円)

■申請受付期間(予定)

令和8年8月12日(水)～令和9年1月29日(金)

■申請方法 ※器具を設置する前に申請してください

交付申請書に必要書類を添えて提出してください。

交付申請書等のダウンロードや詳細な申請方法は下記に示す市公式WEBサイトにてご確認ください。

ご自宅で申請書等の印刷ができない場合はお近くの区役所・支所で受け取ってください。

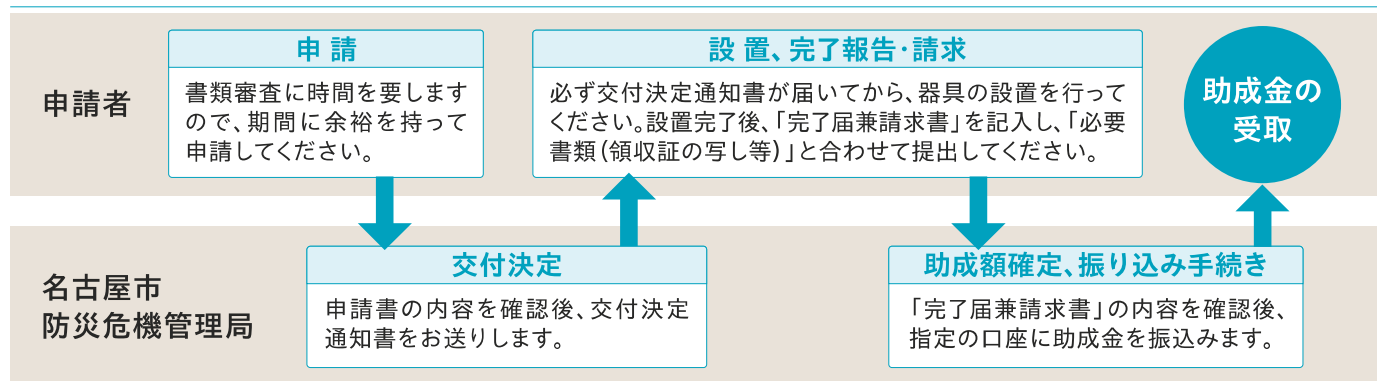
名古屋市 感震ブレーカー 分電盤タイプ  検索

詳しくはこちらの二次元コードから >>



※予算上限を超えた場合は受付を終了しますので
関心のある方はお早めにお申し込みください!

■手続きの流れ



重要

感震ブレーカー作動後に電気の使用を再開する際の注意点

- ✓ 機器の周囲に可燃物がないか、機器やコンセントに水がかかっていないかなど、建物内の電気製品の安全確認を行いましょう。
- ✓ 復電後は、焦げた臭いなど火災の兆候がないか十分に注意し、異常を感じた場合、電気の使用を中止してください。



万が一の出火に備えて、
消火器等を準備したうえで復電しましょう

名古屋市防災危機管理局
防災啓発キャラクター
クルカモ・アスカモ



問い合わせ先 感震ブレーカー受付窓口 TEL:0120-006-112